

提 案 説 明 書

案件名

「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査
及びPR資料作成業務」

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団

令和3年10月8日

提案說明書項目

- 提案說明書

- * 添付資料

- 資料 1 : 仕様書

- 資料 2 : 提案書作成要領

- 資料 3 : 評価項目表

- 資料 4 : 提案書評価要領

- * 添付様式

- 様式 1 : 提案参加申請書

- 様式 2 : 提案参加辞退届

- 様式 3 : 質問書

提 案 説 明 書

この提案説明書は、「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びP R 資料作成業務」に係る提案公告に基づく提案等に参加しようとする者（以下「提案者」という。）が留意すべき事項を定めたものであり、提案者は、以下の事項を熟知し、提案書を提出するものである。

1 公告日 令和3年10月8日

2 委託業務の概要

(1) 業務名称

「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びP R 資料作成業務」に係る業務委託

(2) 委託事業の実施期間

契約締結日から令和4年3月31日まで

(3) 納入場所

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 ロボット・システム開発部

ロボット・システム開発グループ

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜3-8-33

3 委託業務の仕様書

別紙資料1「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びP R 資料作成業務に係る仕様書」（以下「仕様書」という。）による。

4 委託料

委託料 16,500,000円（税抜）を上限とする。契約金額については、提出された提案書の評価を行い、委託予定者を選定した後、要件等を確認の上、予定者に対し、改めて見積書の依頼を行い決定する。

5 提案者が提出すべき資料

- ・提案書（見積書含む）
- ・評価項目表（別紙資料3）の提案書頁番号欄に該当する提案書の頁番号を記入したもの

6 提案書の作成方法

別紙資料2「提案書作成要領」による。

7 提案の評価及び契約予定者の決定方法

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団が設置する「提案評価委員会」において、あらかじめ定めた評価項目及び評価点に基づき、提案書の評価を行い、評価の高いものを契約予定者として選定し、その旨通知するものとする。ただし、技術点において基礎点に係る要件を一つでも充足していない場合には、契約予定者とししない。

- 8 当該提案に関する事務を担当する部局の名称、所在地、連絡先
公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 ロボット・システム開発部
ロボット・システム開発グループ
〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜3-8-33
TEL: 092-832-7155、FAX: 092-832-7158

県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びPR資料作成業務に係る 仕様書

1. 目的

国において「デジタル・半導体産業戦略」が策定されるなど、半導体の確保を巡っては国家主導で大規模なプロジェクト検討が進められているところ。こうした動きに対応するため、半導体関連産業に強みを持つ福岡県では、今後の半導体市場の成長性を見据えて、県内にさらなる先端半導体拠点の構築を目指すこととしている。

一方で、現在本県には約400社の半導体関連企業が集積しているとされているが、今後さらなる拠点化を目指して具体的な産業集積施策を展開していく上では、まず、裾野が広い半導体産業の現状（サプライチェーン、半導体デバイス活用実態）を正確に把握することが必要である。

そこで、本調査業務により、県内半導体産業の現状・強みや全体像を明らかにするとともに、調査結果を踏まえ、「地元半導体関連企業の育成」「県外からの企業誘致の強化」などを目的としたPR資料を作成することで、今後の県内半導体関連企業のビジネスマッチング及び県外からの企業誘致などにも繋げていく。

2. 業務内容

(1) 県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査

- ・県内の半導体関連企業に対して、製品・得意技術・取引先等の企業情報を調査するアンケートを実施
- ・20社程度の有望企業については、(3)②のパンフレット作成に向けたヒアリング調査を追加で実施
- ・その他、県内の支援機関や研究機関に対してヒアリング調査を実施
- ・上記の調査を通じて、県内半導体関連産業の現状、サプライチェーンや強みを分析し、県の強みを活かした今後の方向性を提言するレポートを作成

(2) 半導体デバイス活用実態調査

- ・半導体を用いた機器・機械類を製造する国内企業に対して、半導体不足への影響、調達動向、多品種少量生産に対する見解・対応状況等の調査を実施
- ・上記の調査を通じて、調達デバイス種類・年間調達個数、調達ルート、直近の半導体不足による影響、採用半導体の生産終了時の調達方法、多品種少量生産のメリット・デメリット等を分析したレポートを作成

(3) PR資料作成

① 県内半導体関連企業サプライチェーンマップ

サプライチェーンマップとして県内半導体関連企業の立地状況を掲載するとともに、設計や素材などの分野毎に各企業を分類し、基礎情報（住所、企業規模、主要製品等）を一覧として掲載。

(A4判マットコート紙、中綴じ8頁程度、日本語表記を1,000部)

② 県内の有望企業紹介パンフレット

企業の基礎情報と併せて、得意技術・取引先等の企業PRに繋がる情報を記載。

(A4判マットコート紙、中綴じ16頁程度、日英併記で1,000部)

※①②ともに、デザイン制作あり（表紙含む全体）

※②のみ日→英翻訳あり（ネイティブチェック込）

3. 業務期間

契約締結日より令和4年3月31日まで

（令和4年1月31日までに中間報告あり）

4. 提案・見積

2. 業務内容に関する提案書、見積書及び評価項目表（資料3）の提案書頁番号欄に該当する提案書の頁番号を記入したものを提出すること。

5. 調査実施要件

本提案公募の対象となる申請者は、次に掲げる要件を満たす法人とする。

- ・半導体に関連した調査経験を有する法人。
- ・本業務を的確に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ資金面等について十分な管理能力を有していること。

6. 納入物

- ・2-（1）、2-（2）の調査に関する報告書 10部（A4版、簡易製本）
※令和4年1月末までに中間報告書を提出すること。
- ・県内半導体関連企業サプライチェーンマップ（2-（3）①） 1,000部
- ・県内の有望企業紹介パンフレット（2-（3）②） 1,000部
※電子媒体としてCD-R等に保存し、併せて納品すること。

7. 納入場所

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 ロボット・システム開発部

ロボット・システム開発グループ

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜3-8-33

8. その他

- ・成果物（納入品）に係る著作権は、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団に帰属する。
- ・各項目の詳細及び本仕様書に記載されていない事項については、当事者間で協議の上決定する。
- ・必要に応じて、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団より研究開発内容に関する資料を提供する。なお、提供された資料については、複製も含めて全て返却すること。

以上

提案書作成要領

1 提案内容

評価項目表（資料 3）の「評価項目」欄記載事項に沿って提案すること。なお、評価項目表（資料 3）の提案書頁番号欄に、該当する提案書の頁番号を記入したものを提出すること。

2 提案書作成の様式等

(1) 提案書様式

ア 提案書は、用紙は A 4 版縦、横書き、左綴じとすること。ただし、図表等については、必要に応じて A 4 版横又は A 3 版横でも可とする。また、文字のフォントの大きさは 10.5 ポイント以上とする。

イ 提案書の表紙には、宛名「(公財) 福岡県産業・科学技術振興財団 理事長 殿」、タイトル「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及び P R 資料作成業務提案書」、会社名（正本のみ押印が必要）を記載すること。

ウ 提出物は、紙資料とともに、電子媒体でも提出する。その際のファイル形式は、原則として、MS-Word、MS-PowerPoint、MS-Excel 又は PDF 形式とする。

(2) 見積書

提案書に見積書（正本のみ押印が必要）を添付すること。見積書の様式は任意とするが、少なくとも下記費用項目の金額（税抜）は明記することとし、その他に必要な費用項目を適宜追加すること。

(単位：円)

費用項目	単価	数量	金額
人件費（「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査」）			
人件費（半導体デバイス活用実態調査）			
人件費（P R 資料作成① 県内半導体関連企業サプライチェーンマップ）			
人件費（P R 資料作成② 県内の有望企業紹介パンフレット）			
人件費（報告書作成）			
交通費			

(3) 予算上限額

予算上限額は 16,500,000 円（税抜）とする。契約金額については、提出された提案書の評価を行い、委託予定者を選定した後、要件等を確認の上、予定者に対し、改めて見積書の依頼を行い決定する。

3 提案書の作成方法

提案書の作成にあたっては、評価項目表に掲げる各項目の内容と対応が取れるように作成すること。

4 提案者が提出すべき書類と提出部数

- ・提案書（見積書含む）：正本（押印したもの） 1部、副本4部
- ・評価項目表（資料3）の提案書頁番号欄に該当する提案書の頁番号を記入したものを5部

5 留意事項

- （1）使用言語は、日本語とする。
- （2）提案書は、専門的知識を有しない者でも理解できるような分かりやすい表現とするよう配慮すること。
- （3）提案書には連絡先（電話番号、FAX番号及びメールアドレス）を明記すること。
- （4）必要に応じ、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団から補足資料の提出や補足説明等を求める場合がある。
- （5）提案書作成およびこれに係る付帯作業に関する経費等は、提案者の負担とする。
- （6）提出された提案書等については返却しないものとする。

評価項目表(県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査)

評価項目	評価基準	審査点数			提案書 頁番号
		基礎点	加点	計	
1. 調査業務の実施方針等					
・調査内容の妥当性、独創性	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書記載の調査内容を全て記載しているか。 偏った内容の調査になっていないか。 仕様書に示した内容の意図を汲み、成果を高める具体的な提案がされているか。 仕様書に示した内容以外の独自の提案がされているか。 				
・調査方法の妥当性、独創性	<ul style="list-style-type: none"> 保有する情報ソース及び調査対象の抽出方法は妥当か。 調査項目・調査方法は明確か。 調査方法、ヒアリング方法に事業効果を高めるための工夫が見られるか。 				
・作業計画の妥当性、独創性	<ul style="list-style-type: none"> 手法、日程等に無理がなく、目的に添った実現性があるか。 事業の達成のための日程、作業手順等が効率的なものか。 				
2. 組織の経験・能力					
・類似調査業務の経験	<ul style="list-style-type: none"> 過去に類似の調査を実施した経験があるか。 過去に福岡県内半導体関連企業や支援機関に対する調査を豊富に実施しているか。 				
・組織としての調査実施能力	<ul style="list-style-type: none"> 事業が遂行可能な人員の確保及び管理体制ができているか。 事業を行う上での適切な財政基盤、経営処理能力を有しているか。 幅広い知見、ネットワークを持っているか。 優れた情報収集能力を持っているか。 				
・調査業務に当たった管理・バックアップ体制	<ul style="list-style-type: none"> 円滑な事業遂行のための人員補助体制が組まれているか。 				
3. 業務従事者の経験、能力					
・類似調査業務の経験	<ul style="list-style-type: none"> 過去に類似の調査を実施した経験があるか。 				
・調査内容に対する専門知識、適格性	<ul style="list-style-type: none"> 調査内容に関する知識や知見はあるか。 調査内容に関する人的ネットワークを持っているか。 				
・業務歴、資格、学歴等	<ul style="list-style-type: none"> 業務を遂行する上で有効な資格等を持っているか。 				
合計	基礎点				
	加点				

評価項目表(PR 資料作成)

評価項目	評価基準	審査点数			提案書 頁番号
		基礎点	加点	計	
1. PR 資料作成業務の 実施方針等					
・PR 資料作成内容の妥当性、独創性	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書記載の PR 資料作成内容を全て記載しているか。 ・偏った内容の PR 資料作成になっていないか。 ・仕様書に示した内容の意図を汲み、成果を高める具体的な提案がされているか。 ・仕様書に示した内容以外の独自の提案がされているか。 				
・作業計画の妥当性、独創性	<ul style="list-style-type: none"> ・手法、日程等に無理がなく、目的に添った実現性があるか。 ・事業の達成のための日程、作業手順等が効率的なものか。 				
2. 組織の経験・能力					
・類似 PR 資料作成業務の経験	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に類似の PR 資料作成を実施した経験があるか。 ・過去に PR 資料や企業マップを作成した経験を豊富に有しているか。 				
・組織としての PR 資料作成実施能力	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が遂行可能な人員の確保及び管理体制ができているか。 ・事業を行う上での適切な財政基盤、経営処理能力を有しているか。 ・幅広い知見、ネットワークを持っているか。 ・優れた情報収集能力を持っているか。 				
・PR 資料作成業務に当たった管理・バックアップ体制	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業遂行のための人員補助体制が組まれているか。 				
3. 業務従事者の経験、能力					
・類似 PR 資料作成業務の経験	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に類似の PR 資料作成を実施した経験があるか。 				
・PR 資料作成内容に対する専門知識、適格性	<ul style="list-style-type: none"> ・PR 資料作成内容に関する知識や知見、人的ネットワークを持っているか。 				
合計	基礎点				
	加点				

県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びP R 資料作成業務に係る提案書
評価要領

(趣旨)

第1条 この要領は、県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びP R 資料作成業務提案評価委員会が行う、「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びP R 資料作成業務」の契約予定者の選定を実施する上で必要な審査方法、評価項目を定めるものである。

(評価の方法及び形式)

第2条 評価の決定にあたっては、提案書評価による「技術点」と「価格点」の合計点が最も高い者を契約予定者として選定する。ただし、技術点において基礎点に係る要件を一つでも充足していない場合には、契約予定者とししない。

2 点数について、200点満点とし、得点配分については技術点を160点、価格点を40点とする。

(技術評価の基準)

第3条 技術評価の基準は次のとおりとする。

(1) 評価項目

別表「評価項目表」のとおりとする。評価項目のうち最低限の要求水準を基礎点に係る要件として設定し、基礎点に係る要件以外は加点に係る要件とする。

(2) 得点配分

別表「評価項目表」のとおりとする。

基礎点に係る要件を充足している場合には配分された点数を与え、充足していない場合には0点とする。

評価レベル	得点	
	配点5点の項目	配点10点の項目
要件を充足している	5点	10点
要件を充足していない	0点	0点

加点に係る要件については、提案内容が各項目についてどの程度満たしているかを判定し、得点は次の4段階とする。

評価レベル	得点	
	配点5点の項目	配点10点の項目
特に優れている	5点	10点
優れている	3点	6点
劣っている	1点	2点
記述なし	0点	0点

(価格点の得点)

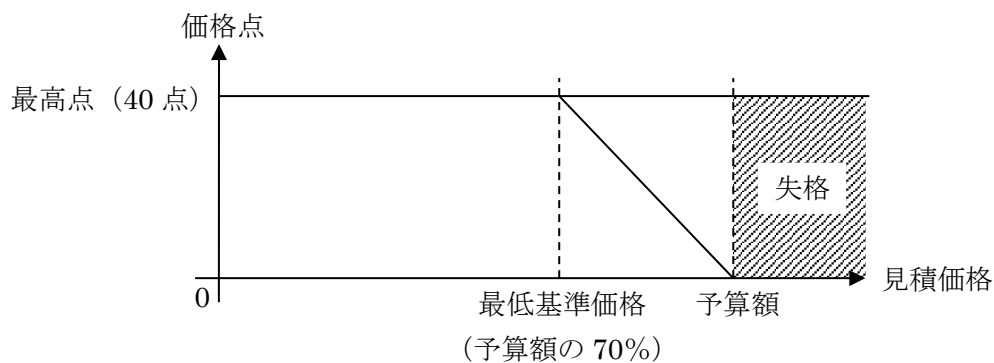
第4条 見積価格の得点は次により算出する。

$$\text{価格点} = 40 \text{点} \times (\text{予算額} - \text{見積価格}) / (\text{予算額} - \text{最低基準価格})$$

ア 最低基準価格は、予算額の70%とする。

イ 見積価格が予算額を超えたら失格とする。

ウ 小数点以下は四捨五入とする。



(その他)

第5条 本要領に定めのない事項及びこれにより難しい事項については、必要に応じて別に定めるものとする。

附 則

この要領は、令和3年10月4日から施行する。

提 案 参 加 申 請 書

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 理事長 殿

令和 年 月 日

住 所

会社名

代表者名

印

令和3年10月8日公告の『県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びPR資料作成業務』に係る提案について、当該公告内容について了知・同意の上、参加を希望しますので、下記のとおり提出書類を添えて申請します。

なお、本提案の参加にあたり、関係法令及び本提案に係る参加条件に反していないことを誓約します。

記

- | | | |
|---|----------------|----|
| 1 | 提案参加申請書 | 1部 |
| 2 | 会社概要の資料（カタログ等） | 1部 |
| 3 | 過去の類似調査実績書 | 1部 |

様式2

令和 年 月 日

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 理事長 殿

住 所
会社名
代表者名

印

提 案 参 加 辞 退 届

令和3年10月8日公告の『県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びPR資料作成業務』に係る企画提案公募について、提案参加承認通知を受けましたが、都合により提案を辞退します。

質 問 書

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団「県内半導体関連企業サプライチェーン現状調査及びPR資料作成業務」に係る仕様書等に関して質問します。

【質問内容を記入して下さい。】

令和 年 月 日

会社名

住所

代表者名 _____

担当者氏名 :

電話番号 :

FAX 番号 :